

新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン

施設名 おきなわ郷土村
(昔のおきなわ生活体験)
管理者名 海洋博公園管理センター

1. 基本チェックリスト

- 海洋博公園 HP にガイドラインを掲出しています。来園前にご確認ください。
- 職員・スタッフの就業前、就業中、就業後の体温測定を実施します。
- 職員・スタッフの手洗い・手指消毒を徹底します。
- 職員・スタッフはマスクを着用します。
- 参加者は必ずマスク着用をお願いします。(マスク着用のない方は参加をお控えいただきます。乳幼児除く)
- 会場に感染症対策を掲示します。
- 会場に手指の消毒液を設置します。参加前後で消毒徹底をお願いします。

2. 基本的な感染拡大予防策

(1) 感染症防止のため、従来の体験プログラムを制限し、以下のプログラムを実施します。

- ①おばあとのゆんたく
- ②三線演奏体験

(2) 感染症防止のための参加者の整理方法

- ①密にならないための対策
 - ・身体的距離を1m以上保ちながら、体験、散策、観覧してください。
 - ・屋内が混雑しないよう、必要に応じて入場・参加制限を行います。
 - ・三線演奏体験は、5名/回または一家族/回で参加いただきます。
- ②発熱等の症状のある方の入場・参加制限方法
 - ・発熱(37.5度以上)や咳、頭痛等の症状がある方、過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある場合等については原則として入場、参加をお控えいただきます。
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合については原則として入場、参加をお控えいただきます。
- ③その他
 - ・おきなわ郷土村(地頭代の家)屋内に体温計を設置し、必要に応じて計測するよう協力を求めます。
 - ・おきなわ郷土村(地頭代の家)において感染が確認された場合、健康管理の観点から参加者に個別に連絡させていただく場合があることから、おきなわ郷土村(地頭代の家)で、お名前・連絡先などのご記入にご協力をお願いします。
 - ・新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)利用のご協力をお願いします。

(3) 対人距離の確保の方法

- ①接触感染対策
 - ・体験用のテーブルは、身体的距離が1m以上確保できるようレイアウトします。
 - ・おきなわ郷土村(地頭代の家)屋内への出入口を明確にし、入口/出口専用の導線を設けます。
- ②飛沫感染対策
 - ・体験時にテーブルなどで対面となる場合、アクリル板、透明ビニールカーテン等で遮蔽します。

(4) 施設の換気対策

- ・窓、ドア等を常時開放します。

(5) 施設・設備・物品等の消毒対策

- ・複数人が触れる場所(テーブル、手すり等)は適宜(1h~2h/回)消毒を行います。
- ・体験時に三味線等を使用する際は、使用前、使用後に手指消毒するよう協力を求めます。
- ・体験時に使用する三味線等は体験前後に都度消毒を行います。

(6) その他基本的な感染拡大予防策

- ・唾液等が付着するゴミは、ビニール袋に入れて密閉した上でゴミ袋に入れます。
- ・マスクを脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手洗いを行います。
- ・制服等はこまめに洗濯を行います。

(7) 独自の感染予防策

- ・感染者が発生した際には来館者への注意喚起を行える体制を講じます。
- ・HP、SNS、園内案内板等での感染拡大予防の注意喚起を行います。
- ・イベント開催時はイベント特性に合わせたガイドラインを作成し、イベント会場へ掲示を行います。

参考

- ・内閣府:新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針(令和2年5月25日変更)
- ・沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部:沖縄県新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドラインの作成について(令和2年7月17日更新)
- ・公益財団法人日本博物館協会:博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン(令和2年9月18日更新)
- ・東日本遊園地協会、西日本遊園地協会、賛同企業:遊園地・テーマパークにおける新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン(令和2年8月12日更新)
- ・厚生労働省:「換気の悪い密閉空間」を改善するための換気の方法